



# 神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

## ◆これはそばの呪いなのか？◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの大森です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。

さて、今回は、女房と日帰り旅行に行ったときのお話です。



私は年に数回、女房と日帰り旅行をしています。実は、最近は私の親、それから女房の親の介護で、女房が田舎と行ったり来たりで忙しく、機嫌が悪いことも多いのです。なので、女房のガス抜きもかねて年に何回かは、関東の名所旧跡をたずねる日帰り旅行をしています。

先日、初めて奥多摩に行って来ました。行ったことがある方はご存知かと思われませんが、奥多摩は東京都ですが、溪谷があつたり湖があつたりするものすごい田舎です。

私たちはいつも事前の下調べをせず、現地に近くなってからスマホで調べます。今回、近くで調べてみると、昭和初期からやっている老舗のおそば屋さんがあることがわかり、そば好きの女房のためにそこに向かいました。

到着すると、かやぶき屋根のお店で、すでにお客さんはたくさんいました。店内に入って席につき、女房は天ぷらそばを注文しましたが、西日本で生まれ育った私はそばが得意ではなく、親子丼を注文。店員さんから「えっ、おそばは？」と聞かれてしまったのですが「親子丼だけでけっこうです」と答えました。

腹ごしらえを終え、もうちょっと山の中の溪谷にでも行ってみるかという話になり、車を走らせました。すると、本当にすごい溪谷があり、吊り橋があつたので、空き地

に車をとめ、吊り橋から川を眺めてみました。すると、100mほど下に流れる川はすごい透明で、ちょっと足をその水につけてみたくなってしまう、下りてみることにしました。

そこに道はなかったのですが、けもの道のような（2枚目へ→）



(続き→) ところをどんどん下って行き、私は半袖・短パン、さらにスリッパだったので、足とか手とかケガをしながらやっとの思いでたどり着きました。

近くで見たその水は本当に透き通っていて、そこに足をつけたりある程度楽しみ、そろそろ戻ろうかと、ぱっと上を見上げると、車をとめた場所までずいぶんあります。下りてきた道は、とうてい上れるものではなく、どうやって戻ろうかと、上っていける道を探しました。(ちなみにそこにいたのは私たち2人だけでした)

しかし、なかなか見つかりません。やっと見つかったのは、山肌をそのまま削っただけのなかなか荒い階段…。100mほどある急な階段を、女房はスイスイ行きましたが、私は体重が重たい上にスリッパ…。ゼエゼエ言いながら、もう汗だくで、食べたばかりの親子丼を吐きそうになりながら、「これは(老舗でお蕎麦を食べなかった)呪いか…」と思うほど大変な思いをして、やっと上りきりました…(汗)。

そこでやっと私たち以外の人に会ったのですが、その方はバッチリ“登山靴”。

女房と2人で「もう年なんだから、これからはちゃんと準備して行こうね」という話をして、帰ることになりました。



今回、私はそんな感じになってしまいましたが、夫婦で近場の日帰り旅行は、なかなかリフレッシュにもなるので、おすすめです。

## ◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきましてどうも有難うございました！神奈中情報通信第20号はいかがでしたでしょうか？さて、奥多摩からやっとの思いで帰った私は、もう足がガクガクで湯船に入るために足をあげるのもやっとの状態…。しまいには、自分でパンツも靴下も履けなくなり、女房の手を煩わせることに…。女房からは「介護する人がもうひとり増えた」と言われてしまいました…(汗)。大森

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

### 【発行元】

株式会社  
神奈中情報システム

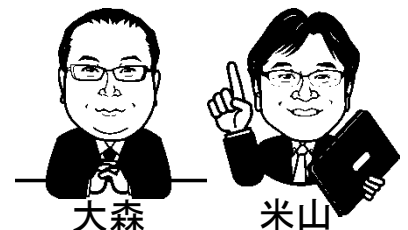
バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0811 神奈川県平塚市八重咲町7番35号

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム



大森

米山